

# NSS4000 と NSS6000 でのトラブルシューティング手順の実行

## 目次

### [概要](#)

[どのように NSS4000 や NSS6000 のさまざまな問題を解決できますか。](#)

### [関連情報](#)

## 概要

この記事は、Cisco Small Business 製品 ( 以前の Linksys Business シリーズ ) のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援するドキュメントの 1 つです。

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

### Q. どのように NSS4000 や NSS6000 のさまざまな問題を解決できますか。

A. NSS4000 および NSS6000 を使用するときさまざまな問題のために利用可能な複数のトラブルシューティング手順があります。これらを次に示します。

- [データ損失の防止](#)
- [動作している間ユニットのリブート](#)
- [ユニットのネットワークコンフィギュレーションのリセット](#)
- [新しいユニットの基本的な機能を知ること](#)
- [ネットワーク接続問題の解決](#)
- [パフォーマンス上の問題の解決](#)
- [NSS のための RAID および音量の設定](#)
- [ユーザアクセスおよび特権を割り当てる方法](#)
- [バックアップおよびスナップショット 管理の実行](#)

### データ損失の防止

データ損失を防ぐために、適切な UPS 電源が付いているユニットを操作して下さい。UPS はユニットが経験することを防ぐことができます:

- 内部バッファ損失を引き起こす瞬時電源スパイク、変動およびドロップアウトへの公開。
- データ損失によるドライブをフォーマットし直し、再構成します。
- RAID が低下したユニットを示すのでデータおよび復元する RAID を回復 する不可能。

注: RP は強く推奨されています。

### 動作している間ユニットのリブート

ユニットをリブートすることはユニットの設定のすべての前の修正を消します。リブートは完了するためにだけ数分かかる必要があります。

1. ユニットが動力を与えられるかどうか確認して下さい。
2. ユニットがまだ LED が lit.であるかどうか確認ことをによって動作しているかどうか確認して下さい。
3. **Reset ボタン**を保持して下さい。POWER LED は 4 秒後に点滅する必要があります。
4. POWER LED が点滅したら、**Reset ボタン**をリリースして下さい。

## ユニットのネットワークコンフィギュレーションのリセット

ユニットをリセットすることは GUI を得、制御を取り戻すことを可能にするようにユニットを設定することを可能にします。

1. 電源遮断のユニット。
2. **Reset ボタン**を押して下さい。
3. ユニットに **Reset ボタン**およびプラグ電力を保持し続けて下さい。
4. POWER LED が点滅するまで **Reset ボタン**を保持し続けて下さい。
5. POWER LED が点滅したら、**Reset ボタン**をリリースして下さい。注: プロシージャは完全なファクトリ復元を行いません。すべてのネットワーク接続設定はこれ含まれています VLAN、ネットワーク フィルター、および他がリセットされます。プロシージャを行った後、ホスト名 `http://NASPrimaryMAC` はユニット使用されます。これは PrimaryMAC がコロン無しに LAN インターフェイスのプライマリMACアドレスであることを意味します。NAS 設定および前の RAID セットアップは修正なしで保たれます。

## 新しいユニットの基本的な機能を知ることを得ること

きちんと動作したかどうか確認するために最初にユニットの基本的な機能をチェックして下さい。解決する前にユニットにインストールされるドライブの種類を確認するために正確なモデル数を判別して下さい。

- ユニットが Linksys RPS1000 のような APS とインストールされていたかどうか確認して下さい。
- 公認ベンダー リスト (AVL) 仕様にリストされているドライブだけ使用する必要があります。
- プレインストールされたドライブが付いているユニットが交換されなかったし、または交換されなかったと仮定しないで下さい。
- サポートは AVL 仕様の外でインストールされたドライブに利用できません。Linksys 弊社販売代理店は保証を無効にして十分かもしれないサポートされていないドライブの使用を判別するかもしれません。
- ユニットがきちんと次のステータス LED に基づいて動力を与えられたかどうか確認して下さい: LAN1 LED はネットワークへの接続を判別します。点滅グリーン- 1000Mbps で動作する インターフェイス点滅オレンジ- 10/100Mbps で動作する インターフェイスステータスがあるように POWER LED を確認して下さい。端的に説明するとオレンジ-ユニットは瞬時ステータスにブート ロードがオペレーティング システムのロードの過程においてある間、置かれます。点灯状態 ( 緑 ) - UNIXオペレーティングシステムをロードしている間エラーがありました。点滅グリーン-オペレーティング システムは現在正常に動作しています。注: 黄色灯がブートの間に現われない場合、ユニットは失敗し、RMA を必要とします。ステータスがあるよ

うに**ドライブ LED**を確認して下さい。ドライブはの上でインストールされ、回るかもしれませんが LED アクティビティがないことを示すかもしれません。ドライブが設定されるまで LED 示す値がありません。

## ネットワーク接続問題の解決

これらの手順に従うことによってユニットに admin アクセスを得るために最もよい方法を判別して下さい。ユニットのデフォルト 設定は DHCP IP address 要求 モードにあります。

1. すべてのネットワークケーブルはデバイスに動力を与える前のネットワークスイッチ デバイスに接続されることを推奨しました。これは同期の問題を防ぐことができますが、必須プロセスではありません。
2. 固体ネットワークケーブルがネットワークスイッチに接続されるかどうか確認して下さい。
3. ネットワークスイッチにポート 同じ サブネット で利用可能な DHCPサーバがあることを確認して下さい。
4. DHCP がアドレスを動作するかどうか確認して下さい。ネットワークの PC ワークステーションとテストすればリリースは/アドレスを更新します。
5. 特に VLAN をエンタープライズ ネットワークを管理すればのに使用していれば特別な配慮 および注意はユニットに設定を決定するために与える必要があります。
6. 非管理されたスイッチ ( 非 VLAN ) はスイッチを渡る NSS ユニットと DHCPサーバ間のエンド ツー エンド接続の確認を必要とします。
7. 接続があるように **LAN1 LED**を確認して下さい。点灯状態 ( 緑 ) -適切なネットワーク ポートは利用できます。
8. ネットワークのユニットを見つけて下さい。 **オート ディスカバリ ツール**を使用するために、ローカルPC は他のセキュリティ ツールです無効 XP ファイアウォールのような内部 ファイアウォールが、ゾーン アラームなければ、なりません。更に、下記に規定されるようにオート ディスカバリ ツールの特別な処理があるようにこのセクション確認して下さい。 DHCP サービスがネットワークで利用できない場合、これらの手順に従うことによってユニットにアクセスして下さい: NSS の NIC デフォルト サブネット アドレスを一致するために 169.254.x.x サブネットレンジのアドレスに PC デスクトップの IP アドレスを変更して下さい。デフォルト ホスト名 http://NASPrimaryMAC によってユニットにアクセスして下さい。 PrimaryMAC はコロン無しに LAN インターフェイスのプライマリMACアドレスです。それは大文字/小文字の区別がありません。デフォルトホスト名が変更するかどうか尋ねて下さい。 ユニットへの接続の成功が作ることができない場合ユニット リセットを行って下さい。  
。
9. XP プラットフォームはヴィスタ プラットフォームがビュー UPnP デバイスが NSS NAS ストレージが利用可能な デバイスに出て来るのを見るようにする間、**使用にネットワークが** NSS NAS デバイスを見るようにします。これは機能するためにシステムが UPnP を有効にするように要求します。その間、Macintoshプラットフォームは **BONJOUR** が OSx v10.2 および v10.3 については Safari ブラウザによってすべての MAC デバイスを、特に見るようにします。
10. Web サポート ダウンロードは管理 アクセスのための NSS 装置アドレスを確認するために **オート ディスカバリ ツール**の使用を提供します。ユニットの IP アドレスを見つけるために **オート ディスカバリ ツール**を実行して下さい。GUI admin ログオンにアクセスするのにブラウザを使用して下さい。ネットワーク必要を満たすために必要な IPアドレス設定変更を行なって下さい。注: 競合はオート ディスカバリ ツールを使用するとあります。ツールは管理上の GUI によって同じ機能を行わないでオート ディスカバリ ツールによってユニットの IP アドレスを変更することを割り当てます。これによりユニットは IP アドレスの

変更の真中で予想に反してリブートしますかもしれません。IP アドレスを変更すると LAN1 LED は出かれます。変更が静的IP アドレスから DHCPアドレスに発生する時はいつでも、ユニットが適切に機能するためにリブートされることを確かめて下さい。リブートはまた DHCPアドレスから静的IP アドレスに変更するとき要件であるかもしれません。リブートするかわりに、ネットワーク インターフェイス ケーブルのプラグを抜いて下さい、10 秒を待ちそして再接続して下さい。これらの問題はオート ディスカバリ ツールの今後のバージョン アップグレードで解決されます。この問題の解決を判別するためにリリース ノートをチェックして下さい。

## パフォーマンス上の問題の解決

有効なアドレスを他では使用するかどうかが設定される DNS が確認すれば、パフォーマンスは低下します。

- DNS ルックアップはネットワークパフォーマンスに失敗し、影響を与えるために 30 秒かかります。

同時接続はパフォーマンスを低下させるかもしれません。

- システム リソースは 5 とに 10 人フルに利用されますまたはより多くのユーザ。
- マイレッジはプロトコル、データ デマンドおよびピーク負荷によって変わります。

FTP アクセスが遅い応答で被害を受けるかもしれない条件があるかもしれません。

- これは FTP にただ書きます影響を与えます。
- この現在 存在のための回避策無し。このステータスのあらゆる変更があるように最新のリリース ノートを確認して下さい。
- FTP は影響を受けていません読みます。しかしパフォーマンスが FTP と遅ければあらゆる特別なエラーがあるかどうか管理上のログを読みましたり、点検します。再度ブートするはまた回復して必要かもしれません。

パフォーマンスは使用される転送プロトコルに依存しています。

- 速度およびパフォーマンスが重要なとき CIFS を使用して下さい。

ユニットはブートでハングするかもしれませんでしたりまたはユニークな同期の問題が無理解な原因であるかもしれません。

- NTP サーバが正しく設定されるようにして下さい。
- 時間がきちんと設定されるようにして下さい。
- ユニットが AD ドメインに以前に加入された場合、失敗は認証 エラーが原因で発生するかもしれません。o はキー同期の問題 ( すなわち Kerberos ) を引き起こす 5 分以上のネットワークからユニットあります。ユニットのネットワーク設定はリセットされました、ワークグループに再びユニットを再構成用の必要こうして強制する。ユニットが AD ネットワークを再合同させる前に、タイム サーバーを通してクロックの変更によって時間をリセットして下さい。

## NSS のための RAID および音量の設定

注: ハード ドライブは製造業者のメモによって決まります。特定のドライブのためのファームウェアアップデートがあるかどうか見るためにサイトで検知して下さい。

より大きいドライブ ( 1TB+ ) のためのより新しいファームウェア保証サポート [ここに](#) ( [登録ユーザのみ](#) )。ログインできる前にアカウントに登録する必要があります。

1. 使用可能な記憶域の量を判別するために GUI のヘルプ ファイルを参照して下さい。未加工ドライブ、RAID 型および他の物理的な Mb サイズのファクタ。
2. NSS のための RAID および音量を設定する適切な順序: RAID アレイを構築して下さい。音量を作成して下さい。共有を作成して下さい。共有名前に領域がないはずで、アクセス権は設定ファイル権限と異なっています。R または RW への一定共有 アクセス権。一定共有 アクセス権世界 R か世界 RW。ローカルユーザ向けの /home/directories を作成して下さい。ウィンドウはユーザにホーム ディレクトリを作成するために思い出させるようです。ユーザ グループを作成して下さい。ユーザ・グループ仕様はすべてのプロトコルに適用します。注: 暗号化された音量を使用した場合、パスワードを知るか、または情報すべてを失うことを危険にさらして下さい。

RAID レベル 移行のためのサポートがありません。RAID 1 の既存のデータを変換し、RAID 5 に設定して下さい。

- 別の出典に完全なデータ バックアップを必要とします。
- ドライブのコンプリート フォーマットおよび再構成を行って下さい。
- アーカイブ 出典からのバックアップされたデータを復元する。

これらの侵略に冗長性がないし、単一 ディスク の 障害およびデータ損失に露出されます:

- **ドライブの JBOD** かちょうど束次々に操作します。1 ドライブは次のドライブヘデータを追加する前にいっぱいになります。ドライブ最小 1 の必要な。最大サポートされる 4 つのドライブ。形式は数分の内に完了します。
- **RAID0** ドライブ最小 2 の必要な。最大サポートされる 4 つのドライブ。形式は数分の内に完了します。

これらの侵略に冗長性があります:

- **RAID 1** か設定されるミラー ドライブ必要な最小 2 つか 4 つのドライブ。3 つのドライブの設定はサポートされません。同期は 10 時間がかかるかもしれません。
- **RAID 5** か設定される縞で飾られたドライブ同期は 10 時間がかかるかもしれません。
- **RAID 10** はまたは映されて + セットを縞で飾りましたセットで 3 つのドライブだけと構築できません。セットは 4 つのドライブを必要とします。同期は 10 時間がかかるかもしれません。

以下は RAID 統合の確認を可能にします ( またはそれから欠けるため ):

- システムがドライブにおける問題を認識する前に入出力 ドライブをしなければなりません。
- RAID セットのステータスがあるように管理上の GUI を確認して下さい。
- 統合失敗との特定のドライブのドライブ LED。固体レッド
- エラー ステータス LED かシステム LED 実線イエロー
- SNMP によって送信されるトラップ。有効にされ、設定されなければなりません。

RAID および関連ドライブ 置換の再製の最良の方法:

- ドライブは設定される音量か共有なしで「新しい」はずで。
- 必要ならば新しい RAID 設定を作成できる前にまたは不確か、RAID を削除して下さい。
- 同じより大きいキャパシティのドライブがある。160Gb はベンダー間の 160Gb と同じでは

ないかもしれません。同じベンダー/型番を使用して下さい。置換ドライブは大型ドライブが異なるベンダーか異なるモデル数からある場合であるはずです。

- GUI はインストールされていた後新しいドライブを認識する必要があります。
- **RAID** ページに行ってください。 **Edit ボタン**はドライブのリストを表示します。 **Add ボタン**は統合、再製します。

置換ドライブは新しいドライブである場合シームレスインストールを提供します。

- パーティションおよび既存の構成はすべてシステムによって膨らんでいます。
- ドライブは規定された RAID/JBOD 設定にそれから統合。

ドライブが既に別のシステムからの Linux RAID パーティション/設定が含まれている場合、これはドライブの統合に影響を与えます。

- うまくいけばドライブの既存の形式における速いポップアップ指摘問題が表示されます。
- 既存の RAID が音量が出て来ないと同時に現れます。
- **解決策**： RAID を全く最初から構築する前にアレイを削除して下さい。

このプロセスは夜通しまたは低いデマンドの期間の間にされることが 8 から 10 時間、推奨される限り同期が奪取できるので。

RAID がサービス低下モードにあたりまたは障害が発生したドライブを宣言したとき、データ損失のための可能性はドライブが交換することができる前に第 2 問題が発生する場合高いです。データ統合を確認するために障害が発生したドライブをすぐに交換して下さい。

最初の RAID の間に構築しか、またはユニット割り当て継続的データサービスを再製し、割り当て共有の作成、音量、特に。 RAID 1、5 か 10 の冗長性がないので、データ損失の可能性は追加第 2 ドライブがこの期間の間に失われる場合大きいです。

改造優先順位は中/高下位に修復の間に本番データ データ アクセスを最適化するために設定することができます。

1-2 のより大きい音量に対する複数のより小さい音量を設定することはできます:

- サポート倍数異なる大きさで分類された音量。
- ヘルプ仕様を維持し、特定の音量のクォータを分けます。
- 同時開いた音量に対して暗号化されるべき 1 音量を有効にして下さい。
- ヘルプは複数の音量のスパニングによってファイルシステムの不良を防ぎます。これは NSS システムを渡るファイルシステムのスパニングに関する既存のサポートおよび推奨事項がされた原因である場合もあります。
- 下記のように最初のファームウェアリリースがより有用な原因であると証明して下さい:集約モード最大 1 マスターをサポートする。集約モード最大 1 スレーブをサポートする。  
NSS4000 v1.08NSS6000 v1.09
- ファームウェアリリース バージョン 1.10集約モード最大 1 マスターをサポートする。集約モード最大 4 つのスレーブをサポートする。v1.10 の NSS4000 および NSS4000
- すべてのスレーブ ユニットの冗長性と動作するために推奨されます。RAID1、RAID5、RAID10

Mean Time Between Failure ( MTBF ) 定格および仕様:

- MTBF のためのディスクドライブ 製造業者の仕様を参照して下さい。100% デューティ サイクルで 1.2 百万時間に規定される WD5000YS。
- シャーシ MTBF137373 時間 ( 15.7 年 ) の NSS4000131482 時間 ( 15.0 年 ) の NSS6000

## ユーザアクセスおよび特権を割り当てる方法

可能性のある株式発行および違反:

- ・ファームウェアをアップデートした後、ユーザは古いファイルにアクセスできません。
- ・すべてのグループ/ユーザ specs はすべてのプロトコルに適用します。
- ・デフォルト CIFS ファイルの作成属性は CIFS にだけ適用します。
- ・共有 アクセス 権は設定ファイル アクセス権限と異なっています。R または RW への一定共有 アクセス 権。世界 R または世界 RW への一定共有 アクセス 権。
- ・ユーザ グループを作成するとき、仕様はすべてのプロトコルを渡って適用します。

注: NIS ドメインに NSS NAS デバイスに加入することは重要です。さもなければ NFS 権限/アクセスのすべてのファイル特権ははたられません。

## バックアップおよびスナップショット 管理の実行

次のソフトウェアリビジョン アップデート リリースは Cancel オプションをバックアップを行うとき提供します。実装のステータスに関する最新のリリース ノートを参照して下さい。

- ・バックアップはパフォーマンスに影響を与えます。夜かピークを過ぎた期間にバックアップを行って下さい。
- ・増分バックアップ戦略の実装によってパフォーマンス影響を最小限に抑えて下さい。ファイル水平なロックはディスク ブロック レベル ロックを必要としません。全体のファイルは正常にバックアップを行って自由である必要があります。ファイル全体はどの部分でも更新済ならバックアップされましたりまたは変更されました。これらは今圧縮されたバックアップですが、以降のリリースで圧縮解除されます。

バックアップは保存することができます:

- ・ローカルで同じ NSS ユニットの別の音量で。
- ・ローカルで同じ NSS ユニットの第 2 RAID で。
- ・リモートファイル サーバに。互換性がある Windows はある必要があります。
- ・別の NSS ユニットの渡って配られる。

Winrar か Winzip は圧縮されたバックアップに 11.0 ツール目を通すことができます。

サードパーティ バックアップ ソフトウェアが NSS NAS デバイスに PC ワークステーション データかハード ドライブ イメージを保存するのに使用することができます。

- ・これはすべての PC 管理上のデータ オペレーションに中央集中型および単一 ストレージ ポイントを提供します。

スナップショット 管理はユーザが速いデータまたはファイル リカバリのためのアーカイブにアクセスすることを許可します。バックアップをアーカイブするアクセスは管理 GUI によるシステム アドミニストレータに制限されます。バックアップからのデータの移動は復元する かなりの時間をかけるかもしれません。

- ・スナップショット 管理の設定。スナップショットが、NSS ユニット託される時点からファイルへの変更をカタログし始めます。スナップショットの統合を維持するために、共有にブロックされます書き込み、しかし共有するべき、ブロックは数秒に制限されます。これは NSS6000 だけでだけ利用可能です。
- ・スナップショット 予約するスナップショットを作成し、定義して下さい。音量かのために使用するべきどの位予約するを規定して下さい。会戦非常予備は変更のスナップショット 間隔

およびその間隔の間にファイルに発生する数の長さに基づいています。カタログ変更を取り扱い多分 20% 予約するから始めるべき荒いガイドライン。割り当てられた予約する領域は他のユーザのデータに利用できません。

- スナップショットへアクセスを得ること。それは NSS ユニットで利用可能なあらゆる共有を通してすることができます。それはリストの余分共有のディスプレイによって示されます。出典 共有は ShareName として予約する 共有が ShareName\_snapshot として出て来る間、出て来ます。奪取されたときにスナップショットの共有および正確な概観が表示されます。

すべてのスナップショット サイズは管理上のユーザ GUI の 1024 Mb です。

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)